

**令和4年度 第90回京都府高等学校選手権水泳競技大会
兼 近畿高等学校選手権水泳競技大会京都府予選会 実施要項**

(大会コード : 2622302)

1 主催・主管 (公財) 日本水泳連盟 (公財) 全国高等学校体育連盟 (一社) 京都水泳協会
京都府高等学校体育連盟

2 後援 京都府教育委員会

3 期日及び会場

(1) 競泳競技 : 令和4年6月25日(土)・26日(日) 京都アクアリーナ (50m 公認プール)
〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町64

※選手開場: 午前 7時30分 競技開始: 午前9時30分

(2) 水球競技 : 令和4年6月25日(土)・26日(日) 京都府立鳥羽高等学校
〒601-8449 京都市南区西九条大国町1

4 競技方法

(1) 競泳競技

①令和4年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則による。

②参加種目は以下の表の通りとする。

③男女別に予選・決勝方式にて行う。ただし、男子1500m自由形・女子800m自由形はタイムレースにて行う。

④男子1500m自由形は20分、女子800m自由形は12分を制限記録とし、記録オーバーの場合は失格とする。

⑤競技は予選・タイム決勝は10レーン、決勝10レーンとする。

⑥決勝について、同記録で予定人員より増加した場合、200mまでの種目はスイムオフを行う。なお400m以上の種目は抽選を行う。補欠の場合は抽選を行う。

種目	男子		女子	
自由形	50m	100m	50m	100m
	200m	400m	200m	400m
	1500m		800m	
背泳ぎ	100m	200m	100m	200m
平泳ぎ	100m	200m	100m	200m
バタフライ	100m	200m	100m	200m
個人メドレー	200m	400m	200m	400m
フリーリレー	4×100m	4×200m	4×100m	4×200m
メドレーリレー	4×100m		4×100m	

(2) 水球競技

①令和4年度公益財団法人日本水泳連盟水球競技規則による。

②参加全チームによるリーグ戦形式で行い以下のように順位を決定する。

ア) 勝点(勝2点、引分1点、負0点)の多いチームを上位とする。

イ) 勝点が同点の場合は、直接対戦で勝ったチームを上位とする。

ウ) 直接対戦が同点の場合は、全試合の得失点差(総得点/総失点)の多いチームを上位とする。

エ) 得失点差が同じ場合は、得点の多いチームを上位とする。

オ) それでも同点の場合は、ペナルティーシュート戦により順位を決定する。ペナルティーシュート戦は、最終試合終了後、最も適切な機会に行う。

③1チームのエントリー人数は15名とし、試合に出場できる人数は内13名とする(各試合、変更可)。

5 近畿高等学校選手権への出場権

(1) 参加人数・チーム数

①競泳 各種目とも決勝の上位8名(8チーム)

②水球 男子 上位2チーム 女子 上位1チーム

- (2) 大会1日目の昼頃に近畿高校選手権への出場申込についての説明会を行う。
なお、実施時刻については会場にて通告する。
- (3) 決勝の上位8名(8チーム)は、近畿大会への出場義務を負う。
- (4) 近畿高等学校選手権競泳競技に出場するためには、本大会に申込を行うことを要する。
- (5) **近畿高等学校選手権競泳競技に出場できない場合、大会1日目の開会式までに辞退届を提出すること。**

6 日本高等学校選手権(競泳競技)への出場権

- (1) 日本高等学校選手権への出場にあたっては、近畿高等学校選手権に申込を行った選手であることの他、以下のいずれかを要する。
 - ①参加標準記録を突破した選手およびチーム
 - ②近畿高等学校選手権決勝競技にて3位までに入賞した選手およびチーム
- (2) 特例措置について
近畿高等学校選手権が開催不能となった場合、京都府高等学校選手権(本大会)の記録が参加標準記録を突破した選手およびチームに出場を認める(これ以外での出場権は認められない)。

7 申込規定

(1) 参加資格

- ア) 令和4年度公益財団法人日本水泳連盟有料競技者登録が完了している者。
- イ) 京都府高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で、平成15年4月2日以降に生まれた生徒に限る。
なお、第1学年を除き在学1年未満の者および同一学年で一度出場した者は申し込むことができない。
- ウ) 第1学年でも学年の途中で編入した者は認めない。ただし、一家の転住等やむを得ない場合は、京都府高等学校体育連盟会長の許可があればこのかぎりではない。
- エ) 同一学校でも、全日制・定時制は別の学校として申し込むこと。

(2) 出場制限

- ア) 1校1種目につき3名以内、1人2種目以内(リレーは除く)とする。
- イ) 付添教員の出席できない学校の生徒は出場できない。また、教員には競技役員をお願いする。

(3) 参加料

- ①大会参加料は以下の通りとする。

ア) 競泳	1名1種目	1,200円
	リレー1種目	2,400円
イ) 水球	参加選手1人につき	2,000円
ウ) プログラム	1部	500円
- ②大会参加料は、郵便振替で下記あてに納入すること。
郵便振替口座 00970-5-161393
口座名義 京都府高体連水泳専門部
- ③払込期間は以下の通りとする。

令和4年6月27日(月)～6月29日(水) ※申込締切後の振り込みとします。 厳守のこと!!

8 参加申込方法

(1) エントリーデータについて

データ入力にはWeb-SWMSYSの利用のみとし、令和4年6月13日(月)23時59分までとします。

(2) 申込書類等

- ①

参加申込書(参加人数一覧)	(様式1)	1部
---------------	-------	----
- ②

競技会申込(エントリー-TIME)一覧(Web-SWMSYSで集計したものをA4で印刷)	1部
--	----
- ③

競技会申込(リレー)一覧(Web-SWMSYSで集計したものをA4で印刷)	1部
---------------------------------------	----

 ※出場校のみ
* 以上2～3点の書類をそろえて期日までに申し込むこと(簡易書留等は受付できません)。

<郵送先>

〒604-8437 京都市中京区西ノ京東中合町1

西京高等学校 芳賀 康大 宛 **※封筒に団体番号(5桁)を記入すること。**

- ④ 水球競技に関しては、参加申込書①の提出とともに、選手一覧表のエクセルデータを以下のメールアドレスに添付して提出すること。

<データ提出先>

yanagawa@kyoto-be.ne.jp (京都府高体連水泳専門部水球担当 柳川 元)

(3) 申込締切日 令和4年6月14日(火) 午後5時到着分まで(必着のこと)

(4) 競泳競技参加エントリーの確認・訂正

- ①エントリー締切後、出場種目一覧表を京都水泳協会 HP 上に掲載します。氏名、エントリー種目、エントリータイムに間違いがないか、必ず確認して下さい。なお、日水連旧登録番号は記載を行いません。各校で確認の上、訂正がある場合は申込責任者(顧問)が期間内に E-mail にて連絡して下さい。(選手個人・保護者からの訂正は受け付けません。必ず申込責任者に連絡の上、申込責任者から訂正連絡をして下さい。電話・FAX による連絡は受け付けません。また、自団体に有利となるような変更は受付しません。) 申込書類と照合の上、変更状況について回答します。

<http://www.kyoto-swim.org/> (6月16日 木曜日午後5時到着分まで)

- ②エントリーデータに不備がありリザルトシステムに連携できない場合であっても、不備のあったチーム申込責任者からの訂正連絡がない限り、本部としてデータ修正は行いません。この場合、プログラム編成時に競技団体・競技者が除外されてしまいますが、訂正連絡がない場合は参加放棄とみなし、エントリーを取り消します。なお、この場合の参加料等の返還は行いません。
- ③当日の訂正は競技運営に大きな支障をきたすため、一切受け付けません。

連絡先 芳賀 康大 (京都府高体連水泳専門部・記録担当)

E-mail hagaswim16@gmail.com

9 表彰

- ①男子・女子とも総合成績第1位～第3位までの学校に賞状を授与する。
- ②各競技種目とも3位までの入賞校または入賞者に賞状を授与する。
- ③個人種目は1位8点～8位1点、リレーは1位16点～8位2点を与える。総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。
- 1 リレーによる得点の多い学校
 - 2 入賞者数の多い学校(ただし、リレーは4と計算する。)
 - 3 1位の数
 - 4 2位の数(以下、8位までこれにならう。)
- ④水球競技は、男女それぞれ1位から3位のチームに賞状を授与する。

10 新型コロナウイルス感染拡大予防対策について

(公財)日本水泳連盟が定める「水泳競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」および(一社)京都水泳協会が定めるガイドラインに沿って競技会を行う。

本大会では、密になる状況を避け、飛沫感染を防止するため、別途以下の内容を実施する。

【競泳】

- ・会場内の入場は出場する選手、引率責任者およびチームが認めたコーチ、競技役員のみ許可する。
- ・選手1人に対して保護者1名の入場を許可する。ただし、入場は事前申請制とする。詳細については、別途掲載する「令和4年度第90回京都府高等学校選手権水泳競技大会 保護者の入場について(競泳)」を参照のこと。
- ・会場内ではマスクを着用し、練習時および招集終了から競技終了までの間を除き着用すること。
- ・控え場所(2Fスタンド後方通路)での密を避けること。近接する選手同士は1m程度の間隔をあけるとともに、観客席も1～2席程度間隔を空けて使用すること。
- ・声を出す応援は控えること(選手同士の飛沫感染防止のため)。また、道具を使用した応援は禁止とする。
- ・1階アリーナ内は招集、レースに出場する選手以外は立ち入らないこと(招集所待機選手等との飛沫感染防止のため)。
- ・会場内での不要不急の会話は行わないこと。会話の際は必ずマスクを着用し、対面での会話を行わないこと。

【水球】

- ・会場内の入場は出場する選手、引率責任者およびチームが認めたコーチ、競技役員のみ許可する。
- ・保護者の入場を許可する。ただし、入場は事前申請制とする。詳細については、別途掲載する「令和4年度第90回京都府高等学校選手権水泳競技大会 保護者の入場について(水球)」を参照のこと。
- ・会場内ではマスクを着用し、練習時および招集終了から競技終了までの間を除き着用すること。

- ・声を出す応援は控えること（選手同士の飛沫感染防止のため）。また、道具を使用した応援は禁止とする。
- ・会場内での不要不急の会話は行わないこと。会話の際は必ずマスクを着用し、対面での会話を行わないこと。

その他、京都水泳協会 Web サイトに追加連絡等を掲載することもあるので、種目確認後も確認すること。

11 その他

京都アクアリーナを会場とする競技会について、以下の諸注意事項を確認の上、厳守するようにして下さい。
出場団体は、以下の項目について、必要に応じて選手・保護者等への連絡を徹底して下さい。
なお、会場内の大会関係者については、以下の項目について承諾したものとみなします。

<引率教員について>

- ・付添教員は、大会当日競技役員をお願いします。その際、上は白いポロシャツ・下は黒または紺色のスラックス（もしくは同色を基調とするジャージ）をご着用ください（ワンポイント程度は可）。
- ・大会当日は8：15までに役員受付を本部席前にて行ってください。また、8：30より役員朝礼を行いますので、8：30に本部席前に集合してください。

<競技運営に関して>

- ・棄権の際は、競技および記録公認に支障をきたすため、競技開始予定時間の1時間前までに必ず棄権届を書面にて提出して下さい。
- ・控室はお互い譲り合って使用して下さい。過度の占有については大会本部より適宜指示を行います。
- ・競技当日の選手の健康管理と、会場での貴重品の管理には十分注意して下さい。
- ・プールサイドでは、競技役員以外の上靴・スリッパの使用を禁止とします。素足で移動して下さい。（競技中の役員には上履きを履いて頂きます。）

<撮影について>

- ・競技会の撮影については、撮影許可ビブスを常に着用している方のみ行えます。
※事前に京都水泳協会を通じて撮影許可ビブスを各顧問の責任で購入しておくこと。
なお、個人としての購入はできません。
- ・当日の撮影許可証発行は行いません。
- ・保護者が撮影をする場合についても、撮影許可ビブスの着用が必要です。各校顧問が管理を行っている撮影許可ビブスを着用の上撮影を行ってください。
- ・対象撮影機材については、カメラ、ビデオカメラのほか、携帯電話等、電磁的記録の残るものを含みます。携帯電話等による撮影についても、必ず撮影許可を得て下さい。
- ・競技役員より撮影許可証の提示をもとめられた場合は、すみやかに提示をして下さい。なお、事案によっては記録内容の確認を行うこともあります。
- ・フラッシュの使用は、スタート信号光との混同を避けるため禁止とします。

<結果に関して>

- ・大会結果については、大会終了後に（一社）京都水泳協会 HP にプログラム形式にて掲載します。
- ・本大会の記録に関する問い合わせは、上記連絡先に E-mail にて照会して下さい。京都水泳協会事務局への電話による連絡は固くお断り致します。

<その他全般について>

- ・会場付近は駐車禁止区域です。なお、駐車違反車両に対する責任は水泳専門部として一切負いません。
- ・ごみは会場設置のゴミ箱を使用せず、各チームで責任をもって持ち帰り、きちんと処理して下さい。
- ・開場前・競技終了後は特に会場周辺の迷惑にならないようにして下さい。
また、阪急西京極駅と京都アクアリーナの間にあるマンション横の道は私道です。絶対に通行せず、西京極球場の横を通るようにして下さい。違反チームには、別途処分を行います。
- ・当日の天候等によっては、選手開場時間を早めることもあります。
- ・会場内のコンセントの使用は禁止しています。使用していた場合は、該当機器等を撤去・没収します。

12 競技順序

(第1日目)

1	女子	4 × 100m	フリーリレー	予選
2	男子		〃	〃
3	女子	400m	個人メドレー	〃
4	男子		〃	〃
5	女子	50m	自由形	〃
6	男子		〃	〃
7	女子	200m	平泳ぎ	〃
8	男子		〃	〃
9	女子	200m	背泳ぎ	〃
10	男子		〃	〃
11	女子	200m	自由形	〃
12	男子		〃	〃
13	女子	200m	バタフライ	〃
14	男子		〃	〃
15	女子	4 × 200m	フリーリレー	〃
16	男子		〃	〃
17	女子	200m	平泳ぎ	決勝
18	男子		〃	〃
19	女子	50m	自由形	〃
20	男子		〃	〃
21	女子	800m	自由形	タイム決勝
22	男子	1500m	自由形	〃
23	女子	200m	背泳ぎ	決勝
24	男子		〃	〃
25	女子	200m	自由形	〃
26	男子		〃	〃
27	女子	200m	バタフライ	〃
28	男子		〃	〃
29	女子	400m	個人メドレー	〃
30	男子		〃	〃
31	女子	4 × 100m	フリーリレー	〃
32	男子		〃	〃

(第2日目)

33	女子	4 × 100m	メドレーリレー	予選
34	男子		〃	〃
35	女子	200m	個人メドレー	〃
36	男子		〃	〃
37	女子	100m	平泳ぎ	〃
38	男子		〃	〃
39	女子	400m	自由形	〃
40	男子		〃	〃
41	女子	100m	背泳ぎ	〃
42	男子		〃	〃
43	女子	100m	バタフライ	〃
44	男子		〃	〃
45	女子	100m	自由形	〃
46	男子		〃	〃
47	女子	100m	平泳ぎ	決勝
48	男子		〃	〃
49	女子	400m	自由形	〃
50	男子		〃	〃
51	女子	4 × 100m	メドレーリレー	〃
52	男子		〃	〃
53	女子	200m	個人メドレー	〃
54	男子		〃	〃
55	女子	100m	自由形	〃
56	男子		〃	〃
57	女子	100m	バタフライ	〃
58	男子		〃	〃
59	女子	100m	背泳ぎ	〃
60	男子		〃	〃
61	女子	4 × 200m	フリーリレー	〃
62	男子		〃	〃